

平成26年度 事業別予算概要

事業名	62100	観光宣伝推進事業費	会計	1	一般会計	政策	4	「にぎわい」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市産業振興計画	市長公約	1	積極的な観光振興策を実施します。 ・合併後の周辺の自然環境や地域特有の伝統文化など多様な観光資源を新たな観光資源として積極的に活用します。 ・高山市を訪れる年間観光客500万人、外国人観光客30万人を目指します。
種別			款	6	商工費		分野	1		観光			
担当課	商工観光部 観光課		項	2	観光費	基本施策	2	多くの人々に地域の魅力を知ってもらう	H26実施計画額	15,000	千円		
		内線	目	1	観光振興費	施策	1	戦略的な誘客宣伝					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 観光客	どうしたいのか(意図)	・高山への来訪促進 ・周遊・滞在観光の魅力の向上 ・観光情報発信の強化	概要	事業の実施手法(手段)	・印刷物・HPなど各種媒体を活用した誘客宣伝 ・広域連携、民間事業者と連携した誘客宣伝 ・各種キャンペーン、物産展等出向宣伝によるPR ・継続的なイベントや関係他団体事業支援等の実施による誘客宣伝
	対象者数	一人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	<ul style="list-style-type: none"> 誘客パンフレットやDVD、HP等による情報発信 物産展、旅行エージェント、メディアを活用した宣伝 各種旅行関係者の視察受入 						
成果指標	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	観光客入込数	千人	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000
成果指標	算出根拠等		実績(見込)	3,481	3,769	3,945	
			達成率(%)	70	75	79	
成果指標	外国人観光客入込数	千人	目標値	300	300	300	300
	算出根拠等	高山市観光統計	実績(見込)	95	151	225	
成果指標			達成率(%)	32	50	75	
			目標値				
成果指標			実績(見込)				
			達成率(%)				
成果指標			目標値				
			実績(見込)				
成果指標			達成率(%)				
			目標値				
成果指標			実績(見込)				
			達成率(%)				
補足							

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・観光客のニーズの把握と動向を的確に捉えた、有効な誘客宣伝活動
--------------------------	---------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・観光統計、アンケート調査の分析によるニーズ把握による観光宣伝		
次年度の実施方針	○維持・改善	拡大	・物産展や旅行エージェント、メディアと連携した宣伝強化
	○維持・改善	縮小	・ポスターを活用した宣伝
二次評価	○維持・改善	拡大	・観光宣伝は、ターゲットに応じて常に最適な宣伝方法・媒体を選択し、効果的に実施する必要がある。
		縮小	
		廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額		
	歳出(千円)	(A)	19,695	15,672	22,990	24,054	
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	211	169	250	261	
	受益者	市民	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨高山展時観光キャンペーン 観光PR用パンフレット、ポスター、DVD作成 夏期事業協賛広告 広告媒体等デザイン 飛騨観光宣伝協議会負担金 	要求のポイント	・飛騨高山の観光宣伝を様々な手法や媒体を用いて推進するため、国内向けの誘客宣伝、誘客対策にかかる経費を計上	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> 多様化する観光客ニーズへの対応 ネットをはじめ各種メディアを活用した効果的な観光情報宣伝強化 情報通信技術を駆使した新たな誘客展開 滞在型観光の強化
------	---	---------	---	---------	---

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	22,990	24,054	1,064	22,290	22,290	・精算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	22,990	24,054	1,064	22,290	22,290		
一般財源			0				

平成26年度 事業別予算概要

事業名	62110	高山祭事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	4	「にぎわい」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市産業振興計画	市長公約	1	積極的な観光振興策を実施します。 ・合併後の周辺の自然環境や地域特有の伝統文化など多様な観光資源を新たな観光資源として積極的に活用します。 ・高山市を訪れる年間観光客500万人、外国人観光客30万人を目指します。
種別				款	6	商工費		分野	1	観光	実施計画事業	観光イベント開催事業			
担当課	商工観光部 観光課		内線	項	2	観光費	基本施策	1	人々のこころを魅了する滞在型・通年型観光地づくりを行う	H26実施計画額	2,000 千円				
			2217	目	1	観光振興費	施策	1	多様な観光需要への対応						

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	観光客(高山祭来訪者)	どうしたいのか(意図)	・高山祭の認知度の向上と来訪者の増加を図る ・高山祭を安全に実施する	概要	事業の実施手法(手段)	祭協賛会組織による官民一体となった誘客宣伝 来訪者の受入体制の整備
	対象者数	— 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績		・観光キャンペーン等による事前PR ・祭行事等観光案内業務、誘導看板の設置 ・観光客等の安全な誘導に必要な警備、器材設置等						
成果面	成果指標	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	高山祭入出	算出根拠等	千人	目標値	380	400	380	380
				実績(見込)	370	411	363	
				達成率(%)	97	103	96	
	観光客入込数	算出根拠等 高山市観光統計	千人	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000
				実績(見込)	3,481	3,769	3,945	
				達成率(%)	70	75	79	
		算出根拠等		目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等		目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
	算出根拠等		目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・高山祭の認知度を向上させ、更なる誘客を図ることが必要である ・安全管理を見直し、事故の発生を抑えることが必要である
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・高山祭の認知度を向上するために、ICT技術を活用するなど、積極的な情報発信を継続する ・警察署や神社(宮本)と連携し、安全対策に努める																	
次年度の実施方針	<table border="1"> <tr> <td>担当課評価</td> <td><input checked="" type="radio"/>維持・改善</td> <td rowspan="3">・引き続き祭事業を宣伝し観光客の誘致を図る ・安全、安心な事業実施と観光案内を実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td><input type="radio"/>拡大</td> </tr> <tr> <td></td> <td><input type="radio"/>縮小</td> </tr> <tr> <td>二次評価</td> <td><input checked="" type="radio"/>維持・改善</td> <td rowspan="3">(担当課評価に同じ)</td> </tr> <tr> <td></td> <td><input type="radio"/>拡大</td> </tr> <tr> <td></td> <td><input type="radio"/>縮小</td> </tr> <tr> <td></td> <td><input type="radio"/>廃止検討</td> <td></td> </tr> </table>	担当課評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善	・引き続き祭事業を宣伝し観光客の誘致を図る ・安全、安心な事業実施と観光案内を実施する		<input type="radio"/> 拡大		<input type="radio"/> 縮小	二次評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善	(担当課評価に同じ)		<input type="radio"/> 拡大		<input type="radio"/> 縮小		<input type="radio"/> 廃止検討	
担当課評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善	・引き続き祭事業を宣伝し観光客の誘致を図る ・安全、安心な事業実施と観光案内を実施する																
	<input type="radio"/> 拡大																	
	<input type="radio"/> 縮小																	
二次評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善	(担当課評価に同じ)																
	<input type="radio"/> 拡大																	
	<input type="radio"/> 縮小																	
	<input type="radio"/> 廃止検討																	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	5,227	5,645	5,680	6,333
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	56	61	62	69
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・のぼり旗設置等による事前PR ・祭行事等観光案内業務、誘導看板の設置 ・観光客等の安全な誘導に必要な警備、器材設置等	要求のポイント	・高山祭案内本部設置及び雑踏警備等にかかる経費 ・高山祭協賛会への支援	事業実施の課題	観光客のスムーズな誘導及び安全確保
------	---	---------	--	---------	-------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		5,680	6,333	653	5,980	5,980	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	5,680	6,333	653	5,980	5,980		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	62130	飛騨高山観光誘致推進協議会負担金	予 算	会計	1	一般会計	総 合 計 画	政策	4	「にぎわい」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市産業振興計画	市長公約	1	積極的な観光振興策を実施します。 ・合併後の周辺の自然環境や地域特有の伝統文化など多様な観光資源を新たな観光資源として積極的に活用します。 ・高山市を訪れる年間観光客500万人、外国人観光客30万人を目指します。
	種別			6	商工費	分野		1	観光	実施計画事業		誘客推進事業			
担当課	商工観光部 観光課			内線	2	観光費		基本施策	2	多くの人々に地域の魅力を知ってもらう	H26実施計画額	21,400 千円			
			2217	目	1	観光振興費		施策	1	戦略的な誘客宣伝					

1 事業の目的・概要 (Plan)

目的	誰を(対象)	観光客(教育旅行関係)	どうしたいのか(意図)	・高山訪問の動機づけ及び周遊型・潜在型観光の魅力向上による観光客誘致	概要	事業の実施手法(手段)	・飛騨・高山観光コンベンション協会や飛騨高山旅館ホテル協同組合等、民間団体と連携した誘客事業
	対象者数	— 人					

2 事業の推移・結果 (Do)

H24実績		<ul style="list-style-type: none"> テレビ、ラジオ、インターネット、雑誌、物産展等を活用した宣伝 ライトアップ、タイムカプセルを巡って江戸時代へ、籠まつり、端午の節句、ぐるりスタンプラリー等のイベント JRと連携した観光キャンペーン 岐阜県や姉妹友好都市等と連携した観光キャンペーン NHK等メディアとの共催事業によるPR 						
成果面	活動指標	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	出向宣伝回数	回	目標値	10	10	10	10	
			実績(見込)	11	11	11		
	算出根拠等		達成率(%)	110	110	110		
	観光客入込数	千人	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000	
			実績(見込)	3,481	3,769	3,945		
	算出根拠等	高山市観光統計	達成率(%)	70	75	79		
	外国人観光客入込数	千人	目標値	300	300	300	300	
			実績(見込)	95	151	225		
	算出根拠等	高山市観光統計	達成率(%)	32	50	75		
教育旅行の入込数	人	目標値	100,000	100,000	100,000	100,000		
		実績(見込)	92,961	103,780	105,000			
算出根拠等	高山市観光統計	達成率(%)	93	104	105			
算出根拠等		目標値						
		実績(見込)						
		達成率(%)						
算出根拠等		目標値						
		実績(見込)						
		達成率(%)						
補足	県、他団体等と連携した各種緊急キャンペーンの実施							

3 分析・評価 (Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> 高山の認知度を向上させる更なる誘客 時代や観光客のニーズに合った手法による効果的な誘客活動の実施
--------------------------	---

4 今後の方向性 (Action)

課題等に対するH25対応状況	・地域資源を活かしたスポーツツーリズム(ウルトラマラソン開催)による、新たなターゲットへのPR
次年度の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討 ○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討
	<ul style="list-style-type: none"> ・官民共同による誘客事業の継続 ・支所地域の観光関係団体との連携 ・時代や観光客のニーズに合った手法による効果的な誘客活動
	(担当課評価に同じ)

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	19,200	19,300	19,300	19,800
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	206	208	210	215
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097

5 予算編成 (Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨・高山観光コンベンション協会や飛騨高山旅館ホテル協同組合等、民間団体と連携した誘客事業 各種観光宣伝 ライトアップ タイムカプセルを巡って江戸時代へ 音節、関西圏誘客キャンペーン 夏期事業 籠まつり 籠まつり、端午の節句 教育旅行誘致 全国誘致キャンペーン 	要求のポイント	官民一体の観光客誘致活動を実施するための負担金	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> 民間と連携した更なる観光客誘致の推進 民間活力を活かした誘客事業を展開するため、民間への事業移行準備
------	---	---------	-------------------------	---------	---

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	19,300	19,800	500	19,300	19,300	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	19,300	19,800	500	19,300	19,300		
	一般財源			0				

平成26年度 事業別予算概要

事業名	62140	飛騨高山ウルトラマラソン実行委員会負担金	会計	1	一般会計	総 計 画	政策	4	「にぎわい」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市産業振興計画	市長公約	1	積極的な観光振興策を実施します。 ・合併後の周辺の自然環境や地域特有の伝統文化など多様な観光資源を新たな観光資源として積極的に活用します。 ・高山市を訪れる年間観光客500万人、外国人観光客30万人を目指します。
	専任			6	商工費			分野	1		観光			
担当課	商工観光部 観光課		予算	2	観光費	基本施策	1	人々のこころを魅了する滞在型・通年型観光地づくりを行う	H26実施計画額	千円		千円		
		内線		2218	1		観光振興費	施策		1	戦略的な誘客宣伝			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市民	どうしたいのか (意図)	・飛騨高山ウルトラマラソン開催による地域のPR、新たなターゲットの獲得 ・大会開催による地域経済の活性化や地域力の向上を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・ランニング専門誌、各種ホームページ、マラソン愛好家へのDM発送などにより、全国から参加者を募集することで、地域のPRや新たな観光客層を獲得する。また、大会運営に必要な物資等は市内調達を最優先とし、地域経済の活性化を図る。 ・各種団体、企業、市民ボランティア等を広く募り、官民一体となって開催することで、地域力の向上を図る。
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績		・第1回飛騨高山ウルトラマラソンの開催(広報活動、ボランティアの募集、説明会の開催、各種制作物の作成、スポンサーの募集など) ・第2回大会の募集(ランニング専門誌への広告掲載、各種ホームページ、マラソン愛好家へのDM発送、コース等の一部変更など)						
成果面	活動指標	大会PR及び参加募集に係るDM発送	人	目標値		8,000	8,000	8,000
		実績(見込)			8,000	8,000		
		算出根拠等		達成率(%)		100	100	
	活動指標	大会PR及び参加募集に係る雑誌への掲載(発行部数)	部	目標値		270,000	270,000	270,000
		実績(見込)			270,000	270,000		
		算出根拠等		達成率(%)		100	100	
	成果指標	市内の経済波及効果	千円	目標値		100,000	200,000	200,000
		実績(見込)			107,008	159,642		
		算出根拠等		達成率(%)		107	80	
	成果指標	大会申込人数	人	目標値		1,000	2,000	2,500
		実績(見込)			1,158	1,929		
		算出根拠等		達成率(%)		116	96	
成果指標			目標値					
	実績(見込)							
	算出根拠等		達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・全地域が、経済効果や地域力の向上を感じられる大会運営。 ・市の財政負担がなくても、実施できる運営手法。
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・エイドステーションを活用し、地域特産品のプロモーション等を全地域で行った。また、道の駅等に協力していただき、参加者及びスタッフに対する割引サービス等の特典を提供し、地域経済の活性化を図った。	
次年度の 実施方針	維持・改善	・市全体が経済効果や地域力の向上を感じられる大会を開催する。 ・大会を支えるスタッフが、また参加したいと思える環境を構築する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	維持・改善	・地域への経済効果を検証・分析し、今後の事業につなげていく必要がある。 ・企業に対し協賛を呼びかけ、市負担金に頼らない大会運営を行う必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	1,000	10,000	3,000	3,000
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	11	108	33	33
	受益者	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	★第3回飛騨高山ウルトラマラソンの開催 ・実行委員会によるコース設定、安全対策 ・ランニング専門誌や各種ホームページ、マラソン愛好家へのDM発送などによる大会PRと飛騨高山への誘客宣伝	要求のポイント	・第3回飛騨高山ウルトラマラソン大会の開催経費 ・海外ランナーを誘致する取り組み	事業実施の課題	・募集定員の確保 ・将来的には、参加料金収入や協賛金等で事業実施が可能なように運営体制の強化が必要
------	--	---------	---	---------	--

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	3,000	3,000	0	1,000	1,000	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	3,000	3,000	0	1,000	1,000		
	一般財源			0				

平成26年度 事業別予算概要

事業名	62145	観光協会等補助金 (コンベンションを除く)	予算	会計	1	一般会計	総 計 画	政策	4	「にぎわい」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市産業振興計画	市長公約	1	積極的な観光振興策を実施します。 ・合併後の周辺の自然環境や地域特有の伝統文化など多様な観光資源を新たな観光資源として積極的に活用します。 ・高山市を訪れる年間観光客500万人、外国人観光客30万人を目指します。
種別	1			款	6	商工費		分野	1	観光		実施計画事業			
担当課	商工観光部 観光課		内線	項	2	観光費	基本施策	1	人々のこころを魅了する滞在型・通年型観光地づくりを行う	H26実施計画額	116,600 千円				
			2216	目	1	観光振興費	施策	1	多様な観光需要への対応						

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市内観光協会、観光連絡協議会	どうしたいのか(意図)	・様々なツールを活用して飛騨高山を広く国内外にPRし、観光事業の振興及び年間を通じた観光客の誘致促進を図る	概要	事業の実施手法(手段)	【観光協会運営費補助金】 会費収入額を基準として、限度額370万円(会費収入500万円以上)、130万円(会費収入500万円未満)の補助を行う 【観光客誘致推進事業補助金】 総額1億円を限度として、観光宣伝、情報発信、地域資源活用事業等に補助を行う
対象者数	— 人						

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績		【観光協会運営費補助金】 市内10観光協会に対する補助金 14,387千円 【観光客誘致推進事業補助金】 観光連絡協議会に対する補助金 94,018千円						
成果面	活動指標	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	観光協会等補助件数 (観光協会運営費補助金、観光客誘致推進事業補助金)	算出根拠等	件	目標値	12	12	12	11
				実績(見込)	12	11	11	
	成果指標	観光客入込数	千人	達成率(%)	100	92	92	
				目標値	5,000	5,000	5,000	5,000
	成果指標	外国人観光客入込数	千人	実績(見込)	3,481	3,769	3,945	
				目標値	300	300	300	300
	補足	算出根拠等	高山市観光統計	達成率(%)	70	75	79	
				目標値	300	300	300	300
	算出根拠等	高山市観光統計	実績(見込)	95	151	225		
目標値			32	50	75			
算出根拠等		達成率(%)						
		目標値						
算出根拠等		実績(見込)						
		目標値						
算出根拠等		達成率(%)						
		目標値						
算出根拠等		実績(見込)						
		目標値						
算出根拠等		達成率(%)						
		目標値						
平成23年度より「観光客誘致推進事業補助金」(限度額1億円)を設立								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	【観光客誘致推進事業補助金】 ・各観光協会同士の連携がほとんどなく、それぞれ単独の事業を行っている状態となり、広域的な誘客活動まで広がっていない。 ・「飛騨高山」の個性を前面にPRしつつ、社会経済情勢や旅行者ニーズの変化の先を見越したイベント、キャンペーン等の実施が必要である。
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	【観光客誘致推進事業補助金】 ・平成24年度の実績を踏まえて、誘客効果のある事業、地域、方法を選択し、事業計画を立てて実施している。 ・様々な事業やイベント、ツールを活用して、国内外へ「飛騨高山」を積極的にPRし、観光客500万人、外国人観光客30万人を目指す。												
次年度の実施方針	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">○維持・改善</td> <td>拡大</td> <td rowspan="2">【観光客誘致推進事業補助金】 ・平成24、25年度の実績及び分析を踏まえ、事業内容を取捨選択し、より効果のある事業を実施する。</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">○維持・改善</td> <td>廃止検討</td> <td rowspan="2">(担当課評価に同じ)</td> </tr> <tr> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">○維持・改善</td> <td>縮小</td> <td rowspan="2">(担当課評価に同じ)</td> </tr> <tr> <td>廃止検討</td> </tr> </table>	○維持・改善	拡大	【観光客誘致推進事業補助金】 ・平成24、25年度の実績及び分析を踏まえ、事業内容を取捨選択し、より効果のある事業を実施する。	縮小	○維持・改善	廃止検討	(担当課評価に同じ)	拡大	○維持・改善	縮小	(担当課評価に同じ)	廃止検討
○維持・改善	拡大		【観光客誘致推進事業補助金】 ・平成24、25年度の実績及び分析を踏まえ、事業内容を取捨選択し、より効果のある事業を実施する。										
	縮小												
○維持・改善	廃止検討	(担当課評価に同じ)											
	拡大												
○維持・改善	縮小	(担当課評価に同じ)											
	廃止検討												

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)		(A)	95,317	108,405	115,000
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	1,021	1,167	1,249
	受益者		(B)	93,312	92,861	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	【観光協会運営費補助金】 会費収入額を基準として、限度額370万円(会費収入500万円以上)、130万円(会費収入500万円未満)の助成 【観光客誘致推進事業補助金】 総額1億円を限度として、観光宣伝、情報発信、地域資源活用事業等に助成	要求のポイント	・観光協会の運営に対する支援 ・観光関係団体が実施する誘客宣伝事業に対する支援	事業実施の課題	・新たな観光資源の掘り起こしによる全市民的な誘客宣伝事業の展開
------	---	---------	--	---------	---------------------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	115,000	115,000	0	115,000	115,000	・要求どおり	・財務部査定のとおり
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	115,000	115,000	0	115,000	115,000		
	一般財源			0				

平成26年度 事業別予算概要

事業名	62145	観光協会等補助金(コンベンションビューロー助成、コンベンション開催支援)	予算	会計	1	一般会計	総 計 画	政策	4	「にぎわい」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市産業振興計画	市長 公 約	1	積極的な観光振興策を実施します。 ・合併後の周辺の自然環境や地域特有の伝統文化など多様な観光資源を新たな観光資源として積極的に活用します。 ・高山市を訪れる年間観光客500万人、外国人観光客30万人を目指します。
	種別			2	款	6		商工費	分野	1		観光			
担当課	商工観光部 観光課			内線	2216	項	2	観光費	基本施策	1	人々のこころを魅了する滞在型・通年型観光地づくりを行う	H26実施計画額	26,000	千円	
				目	1	観光振興費		施策	1	多様な観光需要への対応					

1 事業の目的・概要 (Plan)

目的	誰を(対象)	(一社)飛騨・高山観光コンベンション協会、 コンベンション開催支援団体	どうしたい のか (意図)	・高山市内でコンベンションを開催することにより、交流人口の拡大、学術文化の振興及び地域経済の活性化を図る	概要	事業の実施 手法(手段)	【飛騨・高山コンベンションビューロー助成事業】 【(一社)飛騨・高山観光コンベンション協会が行うコンベンション誘致等に係る事業に対して補助を行う 【コンベンション開催支援事業】 高山市内で開催される一定条件を満たしたコンベンションに対して補助を行う
	対象者数	— 人					

2 事業の推移・結果 (Do)

H24実績		【飛騨・高山コンベンションビューロー助成事業】 東海地方では岐阜、名古屋を中心に、関東地方では東京を中心に学会事務局や大学等60団体を訪問 飛騨・高山地域で48件(51,787人)のコンベンションを開催(補助対象外コンベンションを含む) 【コンベンション開催支援事業】 補助対象コンベンション開催件数:35件、参加人数(飛騨地域を除く):11,576人、実績額:9,740千円						
成果 面	活動 指標	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	コンベンション誘致訪問件数	件	目標値	50	50	50	50	
			実績(見込)	45	48	50		
	算出根拠等		達成率(%)	90	96	100		
	補助対象コンベンション開催数	件	目標値	31	31	31	31	
			実績(見込)	27	35	50		
	算出根拠等	高山市観光統計	達成率(%)	87	113	161		
	補助対象コンベンション参加者数(飛騨地域を除く)	人	目標値	7,200	15,500	15,500	15,500	
			実績(見込)	6,725	11,576	15,500		
	算出根拠等	高山市観光統計	達成率(%)	93	75	100		
高山市観光入込者数	千人	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000		
		実績(見込)	3,481	3,769	3,945			
算出根拠等		達成率(%)	70	75	79			
補足								

3 分析・評価 (Check)

H24決算における 分析・評価で 明らかになった課題	・コンベンションは増加傾向にあるものの、より一層の増加推進を図るうえでは、コンベンション誘致地域及び業種の拡大やコンベンション支援内容の積極的なアピール、市民民間事業者への事業内容の説明など、全市を挙げた取組みに発展させるための具体的な取組みを検討する必要がある。
----------------------------------	--

4 今後の方向性 (Action)

課題等に対する H25対応状況	・スポーツ大会等も助成対象に含み、利用しやすい制度となったため、より一層の周知を図っていく		
次 年 度 の 実 施 方 針	担 当 課 評 価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	・コンベンション誘致訪問地及び業種の拡大
	二 次 評 価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	・コンベンション誘致に伴う経済効果について、把握・検証する必要がある。

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A)	12,770	15,803	26,063
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,899	1,365	1,681
	受益者	(B)	6,725	11,576	15,500

5 予算編成 (Action2)

事業内容	【飛騨・高山コンベンションビューロー助成事業】 【(一社)飛騨・高山観光コンベンション協会が行うコンベンション誘致等に係る事業に対する助成 【コンベンション開催支援事業】 高山市内で開催される一定条件を満たしたコンベンションに対する助成	要求の ポイント	・高山市内で開催するコンベンションに対する支援	事業 実施 の 課題	・将来の交通事情の変化を見据えた戦略的コンベンション誘致の検討
------	---	-------------	-------------------------	---------------------	---------------------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財 源 内 訳	歳出(千円)	26,063	26,063	0	26,063	26,063	・要求どおり	・財務部査定のとおり
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	26,063	26,063	0	26,063	26,063		
	一般財源			0				

平成26年度 事業別予算概要

事業名	62150	観光振興関係事務費	予算	会計	1	一般会計	政策	4	「にぎわい」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市産業振興計画	市長公約	積極的な観光振興策を実施します。 1・高山市を訪れる年間観光客500万人、外国人観光客30万人を目指します。 ・情報通信技術は進化し続けており、日々多様化する全世界からの情報ニーズにもしっかりとこたえていく必要があるため、インターネットや携帯端末機などの最新の情報通信技術(ICT)を駆使した新たな誘客施策を展開します。
	種別			款	6	商工費		分野	1		観光		
担当課	商工観光部 観光課		内線	項	2	観光費	基本施策	1	人々のこころを魅了する滞在型・通年型観光づくりを	H26実施計画額	5,300	千円	
			2209	目	1	観光振興費	施策	1	多様な観光需要への対応				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 観光客(外国人観光客を含む)、市内民間事業者等	どうしたいのか(意図)	・各種調査、統計等の作成及び分析とそれに基づく戦略的観光施策の策定と実施による観光客誘致 ・情報通信技術を活用した観光情報の積極的な提供 ・ユニバーサルデザインに基づく観光案内の整備 ・各種協議会などを活用した広域的な観光客誘致促進事業の展開	概要	事業の実施手法(手段)	・観光統計、交通量調査等の実施及び分析、各種観光資料に基づいた戦略的観光施策の検討 ・携帯端末の位置情報発信機能を活用した観光情報提供システムの導入 ・各種協議会への積極的な参加及びイベント、キャンペーン等の実施
対象者数	— 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・観光統計の作成、交通量調査等の実施 ・各種協議会事業の実施(キャンペーン等への出役等)						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	観光客入込数	千人	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000
成果指標	算出根拠等	高山市観光統計	実績(見込)	3,481	3,769	3,945	
			達成率(%)	70	75	79	
成果面	外国人観光客入込数	千人	目標値	300	300	300	300
	算出根拠等	高山市観光統計	実績(見込)	95	151	225	
			達成率(%)	32	50	75	
	算出根拠等		目標値				
			実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
	算出根拠等		実績(見込)				
			達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
			実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				
補足							

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	「観光統計」や観光はがきアンケート等のデータ分析に基づき、市民や観光客のニーズに合った、新たな戦略的施策の検討や実施をしていく必要がある。 ・北陸新幹線開業を見据えた広域的な誘客事業を展開する。
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・観光統計に必要なデータを収集するため、旅館等に対して行う「宿泊者数調査」や、観光客に対して行う「観光はがきアンケート」を引き続き実施している。 ・北陸地域との連携強化。	
次年度の実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・観光情報提供システムの効果的な運用及び分析。 ・観光関連アンケートの実施及び分析とそれに基づいた戦略的観光施策の検討。 ・北陸新幹線開業への対応。
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・観光情報提供システムについては、有効性等を検証しながら新たなシステムの導入の検討を進めていくとともに、既存のシステムも含めたシステム全体の効果的な運用に努めていく必要がある。

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 10,162	8,853	9,860	18,900
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 109	95	107	205
受益者	市民(4月1日現在)	(B) 93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・観光統計、交通量調査等の実施及び分析、各種観光資料に基づいた戦略的観光施策の検討 ・携帯端末の位置情報発信機能を活用した観光情報提供システムの導入 ・各種協議会への積極的な参加及びイベント、キャンペーン等の実施	要求のポイント	・観光振興に係る一般行政事務費 ・広域観光関係団体等負担金 ・北陸新幹線開業に向けた広域連携誘客事業の推進 ・中部山岳国立公園80周年誘客事業等の推進	事業実施の課題	・各種観光基礎資料を基にした戦略的観光施策の検討 ・携帯端末の位置情報発信機能を活用した観光情報提供システムの効果的な運用
------	--	---------	--	---------	--

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	9,860	18,900	9,040	15,285	15,285	・積算内容を精査 ・北陸新幹線の開業に伴う誘客推進事業の実施	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	100	1,901	1,801	5,000	5,000		
一般財源	9,760	16,999	7,239	10,285	10,285		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	62155	旅行博覧会出展事業	会計	1	一般会計	総 計 画	政策	4	「にぎわい」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市産業振興計画	市長 公 約	1	積極的な観光振興策を実施します。 ・合併後の周辺の自然環境や地域特有の伝統文化など多様な観光資源を新たな観光資源として積極的に活用します。 ・高山市を訪れる年間観光客500万人、外国人観光客30万人を目指します。
種別			款	6	商工費		分野	1	観光	実施計画事業	誘客推進事業			
担当課	商工観光部	観光課	内線	2218	予 算	項	2	観光費	基本施策	2	多くの人々に地域の魅力を知ってもらう	H26実施計画額	1,400	千円
					目	1	観光振興費	施策		1	戦略的な誘客宣伝			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	観光客	どうしたいのか(意図)	旅行目的の来場者や業界関係者へ、高山訪問の動機づけ及び周遊・滞在観光の魅力向上	概要	事業の実施手法(手段)	飛騨・高山観光コンベンション協会、飛騨高山旅館ホテル協同組合等の民間団体と協同した誘客事業
	対象者数	—	人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	<ul style="list-style-type: none"> 国内旅行商談会への参加 祭り屋台の展示による飛騨高山のPRやさるぼぼとの写真撮影会を実施 地酒PRの一環として試飲(7酒蔵)を実施 ツイスト形式のプレゼンテーションを実施 						
	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
活動指標	JATA旅博入場者数 (※H24のみ旅フェア)	人	目標値	110,000	100,000	120,000	130,000
	実績(見込)			117,236	93,099	131,058	
	算出根拠等		達成率(%)	106	107	109	
成果指標	観光客入込数	千人	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000
	実績(見込)			3,481	3,769	3,945	
	算出根拠等	高山市観光統計	達成率(%)	70	75	79	
成果指標	外国人観光客入込数	千人	目標値	300	300	300	300
	実績(見込)			95	151	225	
	算出根拠等	高山市観光統計	達成率(%)	32	50	75	
成果指標			目標値				
	実績(見込)						
	算出根拠等		達成率(%)				
補足			目標値				
	実績(見込)						
	算出根拠等		達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・旅フェアへの出展は、最小限のコストで最大限の誘客宣伝ができるように工夫を凝らしているが、出展者数や入場者数が減少しているため、より効果の高い旅行博へ出展する必要がある。
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・平成25年度からは、より高い効果を上げるため、毎年来場者数、出展者数が伸び、また、商談会への参加企業・団体数においても旅フェアを遥かに超え、規模が拡大傾向にあるJATA旅博へ出展する。										
次年度の実施方針	<table border="1"> <tr> <td>○維持・改善</td> <td rowspan="3">効果的なPR方法の検討と効率的な事業実施</td> </tr> <tr> <td>○拡大</td> </tr> <tr> <td>○縮小</td> </tr> <tr> <td>○廃止検討</td> <td rowspan="3">(担当課評価に同じ)</td> </tr> <tr> <td>○維持・改善</td> </tr> <tr> <td>○拡大</td> </tr> <tr> <td>○縮小</td> </tr> <tr> <td>○廃止検討</td> </tr> </table>	○維持・改善	効果的なPR方法の検討と効率的な事業実施	○拡大	○縮小	○廃止検討	(担当課評価に同じ)	○維持・改善	○拡大	○縮小	○廃止検討
○維持・改善	効果的なPR方法の検討と効率的な事業実施										
○拡大											
○縮小											
○廃止検討	(担当課評価に同じ)										
○維持・改善											
○拡大											
○縮小											
○廃止検討											

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	1,519	2,883	3,300	3,315
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	16	31	36	36
	受益者	(B)	93,212	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	飛騨・高山観光コンベンション協会、飛騨高山旅館ホテル協同組合等の民間団体と協同した誘客事業 首都圏を中心とした一般消費者および国内外のエージェント等観光関係業者に対し、飛騨高山を広くPRし、誘客を図る。 ・展示模型の展示 ・パンフレット等による観光案内 ・地域特産品の試飲や試食 ・メインステージによる観光プレゼンテーション ・国内旅行商談	要求のポイント	アジア最大級の旅行の見本市「旅博」出展に要する経費	事業実施の課題	宣伝効果の高いブース装飾と演出の検討
------	--	---------	---------------------------	---------	--------------------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	3,300	3,315	15	3,300	3,300	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	3,300	3,315	15	3,300	3,300		
一般財源			0				

平成26年度 事業別予算概要

事業名	62300	観光施設運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	4	「にぎわい」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市産業振興計画	市長公約	1	積極的な観光振興策を実施します。 ・国際的かつ福祉的観光都市として将来的に持続できる歴史、自然、文化、人情、食、技を中心とした観光基盤をさらに発展させ付加価値を高めます。 ・高山市を訪れる年間観光客500万人、外国人観光客30万人を目指します。
種別				款	6	商工費		分野	1	観光		実施計画事業			
担当課		内線	2209	項	2	観光費	基本施策	1	人々のこころを魅了する滞在型・通年型観光地づくりを行う	H26実施計画額	214,900	千円			
				目	2	観光施設費	施策	3	観光関連施設の整備						

1 事業の目的・概要 (Plan)

目的	誰を(対象)	市民及び観光客	どうしたいのか(意図)	自然資源の活用施設や体験交流施設など観光関連施設の整備を促進することにより、滞在型観光地づくりを推進するとともに地域の振興を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	観光施設26施設の管理運営
	対象者数	一人					

2 事業の推移・結果 (Do)

H24実績		<ul style="list-style-type: none"> 観光施設26施設の管理運営 指定管理による運営(24施設) 観光施設整備(旧中藪家屋根葺替、ジョイフル朴の木温泉ポンプ等交換、あじか下水道切替工事ほか) 											
成果面	活動指標	管理施設数	箇所	目標値	29	H23	26	H24	26	H25	26	H26	26
		実績(見込)		29	26	26							
		算出根拠等		達成率(%)	112	100	100						
	成果指標	施設利用者数	千人	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	950			
		実績(見込)		930	908	950							
		算出根拠等		達成率(%)	93	91	95						
	成果指標	駐車場利用台数	台	目標値	40,000	40,000	40,000	40,000	38,000				
		実績(見込)		41,322	41,585	37,126							
		算出根拠等		達成率(%)	103	104	93						
	成果指標	観光客入込数	千人	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000				
	実績(見込)		3,481	3,769	3,945								
	算出根拠等	高山市観光統計	達成率(%)	70	75	79							
			目標値										
			実績(見込)										
			達成率(%)										
			目標値										
			実績(見込)										
			達成率(%)										
補足													

3 分析・評価 (Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者制度による運営施設の拡充 類似施設の整理統合 休止施設の利活用の検討
--------------------------	---

4 今後の方向性 (Action)

課題等に対するH25対応状況	<ul style="list-style-type: none"> 休止施設の再開(バスカル清見オートキャンプ場) 指定管理の更新に向けての調整 																				
次年度の実施方針	<table border="1"> <tr> <td>担当課評価</td> <td>○維持・改善</td> <td rowspan="3">施設の譲渡や廃止を含めた方針の策定 ・効率的な運営の推進</td> </tr> <tr> <td></td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td></td> <td>縮小</td> </tr> <tr> <td>二次評価</td> <td>○維持・改善</td> <td rowspan="3">(担当課評価に同じ)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td></td> <td>縮小</td> </tr> <tr> <td></td> <td>廃止検討</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>廃止検討</td> <td></td> </tr> </table>	担当課評価	○維持・改善	施設の譲渡や廃止を含めた方針の策定 ・効率的な運営の推進		拡大		縮小	二次評価	○維持・改善	(担当課評価に同じ)		拡大		縮小		廃止検討			廃止検討	
担当課評価	○維持・改善	施設の譲渡や廃止を含めた方針の策定 ・効率的な運営の推進																			
	拡大																				
	縮小																				
二次評価	○維持・改善	(担当課評価に同じ)																			
	拡大																				
	縮小																				
	廃止検討																				
	廃止検討																				

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	130,097	217,836	260,732	227,033
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	140	240	274	239
	受益者	利用者数	(B)	930,406	907,834	950,000	950,000

5 予算編成 (Action2)

事業内容	観光施設の管理運営	要求のポイント	観光施設の維持修繕にかかる経費	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> 運営を休止している施設の管理及び活用 老朽化した施設の計画的な維持修繕 個々の施設の利用状況や経営状況等を分析した上での譲渡や廃止についての検討
------	-----------	---------	-----------------	---------	--

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	260,732	227,033	△ 33,699	197,480	203,480	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査 施設整備は優先順位の高い整備を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 鍋平駐車場整備予定面積を拡大(332台分を確保)
	国庫支出金	31,636	31,636	31,636	30,000	30,000		
	県支出金	5,654	274	△ 5,380	254	254		
	その他	119,514	1,960	△ 117,554	26,054	26,054		
	一般財源	135,564	193,163	57,599	141,172	147,172		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	62304	スキー場運営事業費	会計	1	一般会計	総合計画	政策	4	「にぎわい」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市産業振興計画	市長公約	1	積極的な観光振興策を実施します。 ・合併後の周辺の自然環境や地域特有の伝統文化など多様な観光資源を新たな観光資源として積極的に活用します。 ・高山市を訪れる年間観光客500万人、外国人観光客30万人を目指します。
種別			款	6	商工費		分野	1	観光	実施計画事業	観光・交流施設維持修繕改修事業			
担当課	商工観光部 観光課		内線	2209	項	2	観光費	基本施策	1	人々のこころを魅了する滞在型・通年型観光地づくりを行う	H26実施計画額	20,000	千円	
			目	2	観光施設費		施策	3	観光関連施設の整備					

1 事業の目的・概要 (Plan)

目的	誰を(対象)	市民及び観光客	どうしたいのか(意図)	自然資源の活用施設や体験交流施設など観光関連施設の整備を促進することにより、滞在型観光地づくりを推進するとともに地域の振興を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	スキー場2施設の指定管理者制度を活用した運営
	対象者数	— 人					

2 事業の推移・結果 (Do)

H24実績		・2施設(モンデウス・アルコピア)の指定管理による運営 ・スキー場リフト整備						
成果面	活動指標	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
		管理施設数	施設	目標値	2	2	2	2
		実績(見込)	2	2	2			
	成果指標	算出根拠等		達成率(%)	100	100	100	
		施設利用者数	千人	目標値	100	100	100	100
	成果指標	算出根拠等		実績(見込)	80	80	80	
		達成率(%)		80	80	80		
	成果指標	観光客入込数	千人	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000
		算出根拠等		実績(見込)	3,481	3,769	3,945	
	補足	算出根拠等		達成率(%)	70	75	79	
				目標値				
				実績(見込)				
			達成率(%)					
			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					

3 分析・評価 (Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・積極的な誘客宣伝を実施し、施設利用者の増加を図る必要がある。
--------------------------	---------------------------------

4 今後の方向性 (Action)

課題等に対するH25対応状況	・ヒュッテ組合などの関係者と連携した誘客宣伝の実施 ・地域振興におけるスキー場の位置付けの検証 ・市営3スキー場の今後の運営方針の策定 ・効率的な運営方法の検討
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討 ・指定管理者の更新を行ったうえで、指定管理による運営を継続する。
二次評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討 ・市営スキー場の今後の運営方針を早期に定める必要がある。

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	19,774	17,855	18,000	57,115
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	246	224	225	714
	受益者	施設利用者	(B)	80,354	79,699	80,000

5 予算編成 (Action2)

事業内容	・指定管理者制度によるスキー場の運営	要求のポイント	・リフト等施設の維持修繕にかかる経費	事業実施の課題	・投資効果と地域への経済波及効果等を十分精査した上でのスキー場の具体的な管理方針の策定 ・施設の老朽化に伴う計画的な維持修繕
------	--------------------	---------	--------------------	---------	---

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	18,000	57,115	39,115	28,900	28,900	・積算内容を精査 ・施設整備は安全面から必要性の高い箇所を実施	・財務部査定のとおり
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	13,049	449	△ 12,600	449	449		
	一般財源	4,951	56,666	51,715	28,451	28,451		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	62315	観光案内所運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総 計 画	政策	4	「にぎわい」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市産業振興計画	市長 公 約	1	積極的な観光振興策を実施します。 ・国際的かつ福祉的観光都市として将来的に持続できる歴史、自然、文化、人情、食、技を中心とした観光基盤をさらに発展させ付加価値を高めます。 ・高山市を訪れる年間観光客500万人、外国人観光客30万人を目指します。
種別				款	6	商工費		分野	1	観光		実施計画事業			
担当課	商工観光部 観光課		内線	項	2	観光費		基本施策	1	人々のこころを魅了する滞在型・通年型観光地づくりを行う	H26実施計画額	5,000 千円			
			2209	目	2	観光施設費		施策	2	受入体制の整備					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	外国人も含めた観光客	どうしたいのか(意図)	観光客満足度を高めることで、よりたくさん観光客を誘致する。また外国人観光客への対応も行い、海外からも観光客を確保する	概要	事業の実施手法(手段)	観光案内所窓口及び電話での観光案内、外国語版も含めた観光パンフレットの配布
	対象者数	329,080 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	<ul style="list-style-type: none"> 外国人観光案内所(ビジット・ジャパン案内所)への再認定 外国人観光客への接遇の質向上を図るため、ビジット・ジャパン案内所研修へ参加 							
成果 面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動 指標	観光案内所における日本人観光客への案内件数及びパンフレット配布件数	件	目標値	300,000	300,000	300,000	310,000
				実績(見込)	260,634	296,284	305,000	
				算出根拠等	観光統計	達成率(%)	87	99
	活動 指標	観光案内所における外国人観光客への案内件数及びパンフレット配布件数	件	目標値	23,000	23,000	23,000	23,000
				実績(見込)	10,978	32,796	44,000	
				算出根拠等	観光統計	達成率(%)	48	143
	成果 指標	高山市への再来訪の意向	%	目標値	100	100	100	100
				実績(見込)	98	99	99	
				算出根拠等	観光統計	達成率(%)	98	99
	成果 指標	観光客入込数	千人	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000
				実績(見込)	3,481	3,769	3,945	
算出根拠等				観光統計	達成率(%)	70	75	79
補 足				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・多岐に渡る観光客のニーズに応えるため、よりきめ細かな対応を図っていく必要がある。
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	<ul style="list-style-type: none"> 特殊な問合せ案件に対しても真摯に耳を傾け、利用者の方に不快な思いをさせないよう、丁寧な対応を心がけている。 近隣の観光案内所にもイベント情報等、積極的な情報共有を図っている。 		
次 年 度 の 実 施 方 針	担当課評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	<ul style="list-style-type: none"> 近隣の観光案内所との連携を図りながら、広域観光案内の実現を図る。 より観光客のニーズに合った観光案内をすると共に、日本人・外国人問わず、高山市へのリピーターとなってもらえるような話題性のある観光案内所を目指す。 運営方法の見直し
	二次評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	(担当課評価に同じ)

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	4,423	4,407	4,780	15,975
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	16	13	14	48
	受益者	(B)	271,612	329,080	330,000	330,000

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理による飛騨高山観光案内所の運営 窓口及び電話での観光案内、外国語版も含めた観光パンフレットの配布 	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> 高山駅前及び古い町並内の観光案内所の管理運営にかかる経費 指定管理者制度を活用 	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> 外国人観光客(英語圏以外)に対する案内体制の充実
------	---	---------	--	---------	--

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		4,780	15,975	11,195	20,510	20,510	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査 指定管理者制度の導入(駅前観光案内所) 新穂高センターの運営 	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおり
財 源 内 訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	1,548		△ 1,548	10,482	10,482		
	一般財源	3,232	15,975	12,743	10,028	10,028		